

令和2年度 履修証明プログラム

プログラム名	日本語教育プログラム
開 講 目 的	本プログラムは、主として社会人（学生の履修を排除するものではない）を対象として、外国人に「日本語」を教えるための基礎知識を学ぶことを目的としている。
総時間数(実時間)	112.5時間
履 修 資 格	・ 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
定 員	5名
開 講 日	2020年4月6日
プログラムの概要	
<p>日本語教育に関する5つの科目を提供するものである。「現代日本語学概論」では世界にある1つの言語としての「日本語」を客観的に分析し、日本語の特徴を理解し、説明することを目指す。「日本語教材研究」では日本語を母語としない日本語学習者が使用する一つの教科書を英文で読み解くことにより、日本語の文法を理解し、それを説明する方法やそれぞれの項目に適したアクティビティを考察する。「日本語教育方法論」では外国語教授法や日本語の教室活動を学習し、教案作成を行う。「日英対照言語」では、言語としての日本語と英語の違いを分析し、英語母語話者が日本語を学ぶ際、また、日本語母語話者が英語を学ぶ際に起こる間違いを議論し、説明力を養成する。「日本語教育実践演習」では、本プログラムの集大成として、模擬授業を行い、授業の改善を図り、本学に滞在する豪州の高校生のためのプログラムの中で、グループ、あるいは単独で、日本語の授業を担当する。</p>	
授 業 の 方 法	
<p><前期> 現代日本語学概論（講義2単位・週1コマ）…小田智代 日本語教育方法論（講義2単位・週1コマ）…小田智代</p> <p><後期> 日本語教材研究（講義2単位・週1コマ）…小田智代 日本語教育実践演習（演習1単位・週1コマ）…小田智代 日英対照言語（演習1単位・週1コマ）…小田智代</p>	
単位授与の目安	開講する各科目のシラバスに表記されている試験において、6割以上の成績を収めた者に単位を授与する。
修了要件	本プログラムで開講する全科目の単位を取得した場合、修了とする。
実施責任者 (学科・専攻・コース名)	英語科 小田智代